



忍者インタープリター 基礎セミナー

参加無料

10/7 月
14:00~
17:00

定員100名

定員に達し次第受付終了します

第1部：基調講演①

インタープリテーションとは



高橋 政司

一般社団法人 日本地域
国際化推進機構 顧問

ガイドとインタープリターの違いや他地域の事例なども交えてお話します。

第2部：基調講演②

リアル忍者とは



川上 仁一

三重大学社会連携研究
センター 特任教授

「日本遺産」に認定された、忍者の真の姿をお伝えしたいと思います。

第3部：トークセッション

リアル忍者をインタープリテーションする

高橋 政司 × 川上 仁一 × 三橋 源一

✂ 忍者インタープリターとは

忍者の発祥地として知られる伊賀。甲賀。忍者の名は今や世界的に知られているものの、その真の姿「リアル忍者」を知る人は、今もなお少ないです。

伊賀・甲賀にはリアル忍者に関わる史跡やスポット、施設等が多く存在しますが、それらを多くの人に伝える際に、歴史やその背景情報をただ伝えるだけでは、なかなか理解がされません。

そこで求められるのが、歴史や背景情報を持つ面白さや価値に精通した方が、それを紹介し、地域と来訪者を結ぶ「インタープリテーション」です。本協議会はリアル忍者を探求し、それをインタープリテーションする「忍者インタープリター」の養成に取り組んでいきます。

こんな方にオススメ

- 伊賀や甲賀のことを来街者に伝えたい
- 伊賀や甲賀の事を世界に発信してみたい
- 忍者が大好き
- ほんまもんの忍者のことを知りたい

お問い合わせ



忍びの里伊賀甲賀忍者協議会

事務局：伊賀市産業振興部 観光戦略課

☎ 0595-22-9670 (9:00~17:00 平日のみ)

協議会
公式HP



お申込

右のQRコードから
お申込頂けます。

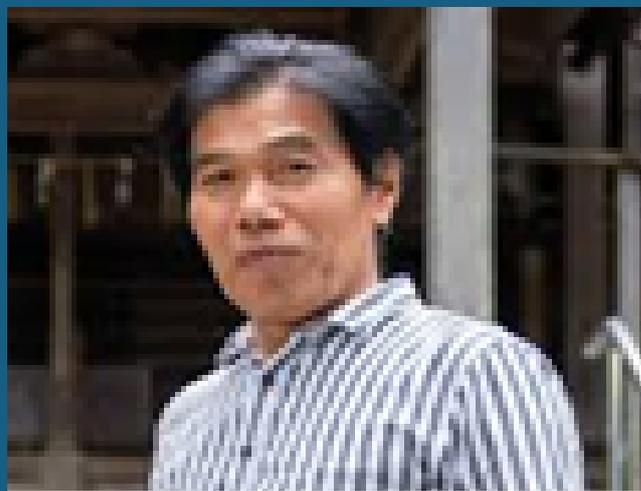


※お電話でも可能です。



講師 高橋 政司 たかはし まさし
一般社団法人 日本地域国際化推進機構
顧問

1989年 外務省入省。外交官としてパプアニューギニア、ドイツ連邦共和国などの日本大使館、総領事館において、主に日本を海外に紹介する文化・広報、日系企業支援などを担当。2009年以降、定住外国人との協働政策や訪日観光客を含むインバウンド政策を担当し、訪日ビザの要件緩和、医療ツーリズムなど外国人観光客誘致に関する制度設計に携わる。2014年以降、UNESCO業務を担当。「世界文化遺産」「世界自然遺産」「世界無形文化遺産」など様々な遺産の登録に携わる。



講師 川上 仁一 かわかみ じんいち
三重大学社会連携研究センター特任教授

1949年、福井県若狭町生まれ。甲賀忍之伝を受け継ぐ、甲賀流伴党二十一代宗師家。6歳から先代・石田正蔵より忍術を学び、如水流神道軍伝、出雲神流平法など多くの流派も体得。会社勤務時より神道軍伝研修所を開き、忍術に関する文献の探求調査、研究活動を行う。伊賀流忍者博物館名誉館長。三重大学産学官連携アドバイザー（社会連携）。日本忍者協議会顧問。「忍道」総合・陰忍コース監修。

セミナー開催場所

ハイトピア伊賀5F 多目的大研修室



右のQRコードから、ハイトピア伊賀へのアクセス情報をご確認頂けます。

※駐車場の手配はございません。予めご了承ください。



養成講座のお知らせ

伊賀市の農山村で、実際に忍者の生活スタイルを研究・検証しながら、地域の方と訪日外国人をつなぐ活動をしている、現場をよく知る「インタープリター」講師を招きます。



講師 三橋 源一
みつはし げんいち
三重大学大学院
「忍者・忍術学」博士

日本遺産と伊賀甲賀地域

「日本遺産 (Japan Heritage)」は、様々な日本の文化や伝統を紹介するために、文化庁が認定したストーリーのことです。現在では、計104のストーリーがあり、「忍びの里 伊賀・甲賀—リアル忍者を求めて—」として、伊賀甲賀地域もまた認定さ

れています。特に忍者の発祥地として同地域は、忍者の真の姿を伝えるべく、両市に残る中世城館群をはじめ、例えば手力神社 (伊賀市) や油日神社 (甲賀市) など、忍者にゆかりがあるスポットや史跡、文化財などの活用に取り組んでいきます。

※本事業は、令和6年度文化庁日本遺産魅力増進事業の一環として実施するものです。



日本遺産